

職 種	教授
募集人員	1 名
所属および勤務場所	京都大学：応用生物学系 大学院農学研究科 応用生物科学専攻 動物機能開発学講座 生体機構学分野 勤務地：京都市左京区北白川追分町
専門分野	生体機構学
担当講義・実験・実習	大学院：生体機構学特論、動物環境生理学特論、生体機構学演習 1、2 など 学 部：動物生体機構学、動物生理学 など
希望する人材	畜産分野への応用を見据え、家畜や実験動物を対象とした生体機構学研究を展開でき、応用生物科学専攻・資源生物科学科における教育・研究を推進できる方。教育・研究とともに、その他の学内業務等にも積極的に取り組むことができる方。
応募資格等	(1) 博士の学位を有すること (2) 上記の専門分野に関して、国際的水準の優れた業績を有すること (3) 上記の担当講義・実験・実習を担当する能力と意欲があること
着任時期	平成 31 年 4 月 1 日
任期	なし
試用期間	あり (6 か月)
勤務形態	専門業務型裁量労働制 (週 38 時間 45 分相当, 1 日 7 時間 45 分相当) 休日：土・日曜日、祝日、年末年始、創立記念日および夏季一斉休業日
給与・手当等	本学支給基準に基づき支給
社会保険	文部科学省共済組合、厚生年金、雇用保険および労災保険に加入
応募方法および必要書類	下記の (1)~(7) の書類を各 3 部提出してください (コピー可)。 (1) 履歴書：写真を貼付、連絡先 (住所、電話番号、e-mail アドレス)、所属学会名を明記のこと。 (2) 研究業績目録：原著論文、著書、総説・解説、特許、その他に分類すること。原著論文はレフリー制学術雑誌に掲載されたもののみを記載すること。応募者の名前に下線を入れること。 (3) 主要原著論文、著書・総説の別刷 (計 10 編、複写可) (4) 競争的外部研究資金等の取得状況 (最近 10 年間、代表・分担を区別すること) (5) 現在までの研究教育活動および学会活動の内容と成果 (1500 字程度、A4 判にて作成) (6) 着任後の研究および教育に関する展望と抱負 (1500 字程度、A4 判にて作成) (7) 応募者について照会できる方 (2 名) (氏名、所属・役職、連絡先 (住所、電話番号、e-mail アドレス) を明記のこと) ※ 「生体機構学分野教授 応募書類在中」と朱書きの上、「簡易書留」で郵送して下さい。 ※ 提出書類は返却いたしませんので、予めご了承願います。
応募締め切り	平成 30 年 9 月 28 日 (金) 必着
選考方法	書類選考。必要に応じて面接を実施します。なお、その場合の旅費は応募者の負担となります。面接の詳細は対象者に別途連絡します。
応募書類提出先・問い合わせ先	〒606-8502 京都市左京区北白川追分町 京都大学大学院農学研究科 応用生物科学専攻 生体機構学分野 教員選考調査委員会委員長 南 直治郎 e-mail: oog1nao*kais.kyoto-u.ac.jp (*は@に変えてください)
その他	提出書類は、採用審査のみに使用します。正当な理由なく第三者への開示、譲渡および貸与することは一切ありません。京都大学は男女共同参画を推進しています。多数の女性研究者の積極的な応募を期待しております。